

■会長挨拶■

地域の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？社会福祉協議会会長の堀です。コロナウイルスの終息を迎えたかと思えば、今度はインフルエンザが猛威を振るっております。下町のクリニックの経営者として、正月返上で診療にあたってまいりました。また、先週は町内で不審者の目撃情報が相次ぎ、防犯活動の重要性を改めて認識しました。近年、気候変動の影響でイベント計画に多くの困難が伴いましたが、連合町内会の皆様のご尽力により、昨年は花火大会やスポーツフェスティバルをコロナ禍以降数年ぶりに開催することができました。心より感謝申し上げます。

社会福祉協議会は連合町内会と共に、今年も町内会活動に取り組んでまいります。町内会は政治の底辺ではありますが、隣近所仲良く顔見知りになることが基本です。細かい規則やしきたりはこの次にして、とにかく活動することが大切です。誰もやらなくなってしまうと地域は崩壊してしまいます。皆さまのご協力により、地域の絆を深め、さらなる発展を目指してまいりましょう。どんな小さいことでも結構ですので、どうか協力をお願いいたします。

■地域ケアプラザを利用しましょう■



地域ケアプラザは、都筑区内に6ヶ所設置されています。在宅介護支援を中心に、身近な福祉・保健の拠点として、さまざまな取組を行う横浜市独自の施設です。

高齢者や障害のある方はもちろん、健常者の皆様もどなたでもご利用いただけます。日常の困りごとの相談、多目的ルームの貸出、地域交流活動の支援を行っています。例として、健康体操、ヨガ、ダンス、楽器・歌唱、絵手紙、麻雀、囲碁、将棋、パソコン、男の手料理、手話などが挙げられます。

ネットで遠くの人と繋がることは素晴らしいことですが、最近はいささか犯罪に巻き込まれることもあります。人と人との直接の触れ合いを見つめなおすのもよいかもしれません。

余談ながら、新栄をスタートして東山田までの6ヶ所の地域ケアプラザ（CP）を歩いて一巡してみました。すべて立地条件の良い閑静な住宅街にあり、このコースがほとんど信号の横断がないことに気づきました。歩道と車道の分離が行き届いており、わが街の魅力を再発見できました。

